

103-342

問題文

36歳女性。重症嘔吐と摂食不良により、低カリウム血症となり、L-アスパラギン酸K注射液を投与することになった。

<注射処方箋>

末梢（自然滴下、1時間かけて点滴）

10:00～

L-アスパラギン酸 K 注射液 10 mEq/10 mL/アンプル 1 本

生理食塩液（200 mL/ ボトル） 1 本

末梢（自然滴下、1時間かけて点滴）

13:00～

L-アスパラギン酸 K 注射液 10 mEq/10 mL/アンプル 1 本

生理食塩液（200 mL/ ボトル） 1 本

末梢（自然滴下、1時間かけて点滴）

16:00～

L-アスパラギン酸 K 注射液 10 mEq/10 mL/アンプル 1 本

生理食塩液（200 mL/ ボトル） 1 本

注意：L-アスパラギン酸カリウムとして、通常成人1回1.71～5.14g(カリウムとして10～30mEq：本剤1～3本)を日本薬局方注射用水、5%ブドウ糖注射液、生理食塩液又は他の適当な希釈液で希釈する。その液の濃度は0.68w/v%(カリウムとして40mEq/L)以下として、1分間8mLを超えない速度で点滴静脈内注射する。

1日の投与量は17.1g(カリウムとして100mEq：本剤10本)を超えない量とする。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

この注射処方箋で疑義照会すべき内容はどれか。1つ選べ。

1. 生理食塩液の量が少ない。
2. 点滴速度が速い。
3. L-アスパラギン酸カリウム濃度が低い。
4. L-アスパラギン酸カリウムの1日の投与量が過量である。
5. L-アスパラギン酸カリウムの1日の投与量が不足である。

解答

1

解説

L-アスパラギン酸 K 10mEq/10mL と 生理食塩水 200mL を混ぜると、全量 210mL 中に 10mEq のカリウムとなります。

210mL 中に 10mEq ということは、1 L 中に 50mEq 弱のカリウムになり、40mEq 以下とする、という注意に 矛盾しています。つまり、生理食塩水の量が少ないといえます。

以上より、正解は 1 です。